

授業科目 成人言語障害学特論Ⅱ

【担当教員名】 渋谷 直樹	対象学年	4	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

<一般目標：G I O>

卒業研究のための基礎的知識を習得するために、成人脳損傷者の言語・コミュニケーション障害に関する文献研究、臨床研究を実践し近年話題になっているテーマを掘り下げて学ぶ。

<行動目標：S B O>

1. 神経心理学、失語症学の歴史を概観し、議論の対象とされたテーマを列挙できる。
2. 文献を検索して必要な情報を収集し、その要旨をまとめて発表できる。
3. 関心がある特定のテーマの詳細を掘り下げていくことができる。
4. 特定のテーマに関する先行研究をまとめて、今後の課題を発見することができる。
5. 卒業研究のテーマに沿って議論を展開し考察できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1～3	神経心理学、失語症学の歴史に関するテキストを抄読する。	1	演習、個別学習
4～6	神経心理学、失語症学で話題とされたテーマについて発表する。	2	演習、個別学習
7～9	興味あるテーマについて情報を収集する。	3	演習、個別学習
10～12	特定のテーマについて今後の課題を発見し、研究計画を立案する。	4	演習、個別学習、臨床研究
13～15	卒業研究の完成に向けて、これまで得られた知識を応用する。	5	演習、個別学習、臨床研究

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	適宜紹介する			
その他の資料	適宜紹介する。			

【評価方法】 レポート、発表内容について評価する。	【履修上の留意点】 自主的学習態度を期待する。
------------------------------	----------------------------